

2025年度(2026年3月期)決算説明および 中期経営計画2028説明資料

高島株式会社

証券コード8007

2026年5月29日(金)



TAK 高島株式会社

- 1 | 2025年度(2026年3月期)決算の概要
- 2 | 2026年度(2027年3月期)連結業績予想
- 3 | 株主還元
- 4 | 中期経営計画2028

1. 2025年度(2026年3月期)決算の概要 (2025年4月1日~2026年3月31日)

➤ 減収、減益の決算

連結売上高
90,642百万円
前期比-4.1%

営業利益
2,102百万円
前期比-1.2%

経常利益
1,523百万円
前期比-24.7%

親会社株主に帰属する
当期純利益
1,225百万円
前期比-21.8%

1株当たり配当
年間: **45.00円**
中間配当: 22.50円
期末配当: 22.50円

連結配当性向: **125.4%**
総還元性向: **133.5%**

➤ 2026年度 連結業績予想

連結売上高
100,000百万円
前期比+10.3%

営業利益
2,300百万円
前期比+9.4%

経常利益
2,400百万円
前期比+57.5%

親会社株主に帰属する
当期純利益
1,600百万円
前期比+30.6%

➤ 1株当たり配当予想

年間配当:**46.00円**
中間配当:23.00円
期末配当:23.00円
配当性向:**98.2%**

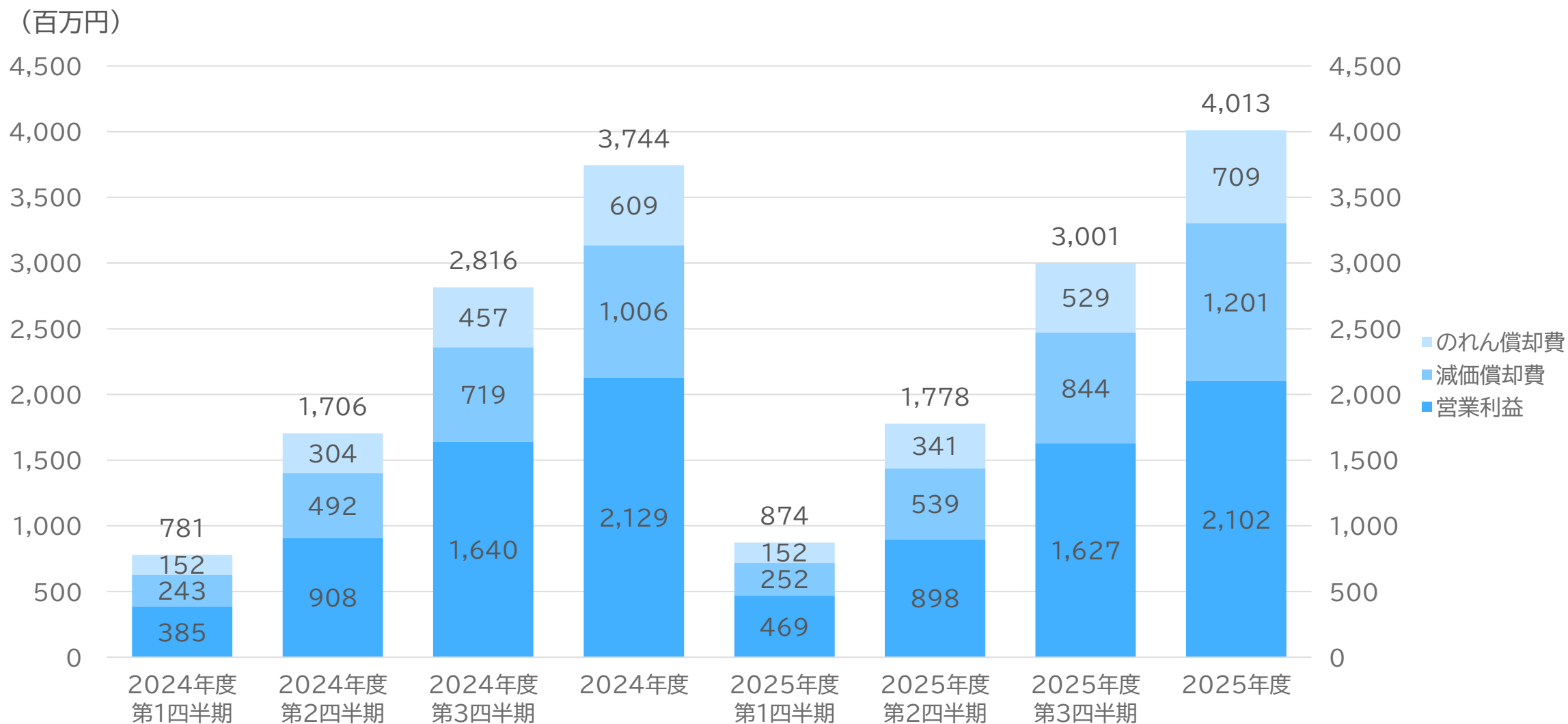
- ✓ 売上高は、建材、産業資材、電子・デバイスの3セグメントが前期比マイナスとなり、前期比4.1%減の90,642百万円となりました。
- ✓ 営業利益は、売上高減少に伴い、同1.2%減の2,102百万円となりました。
- ✓ 経常利益は、株式会社DG Takashimaの事業継続が困難となったこと、並びに同社における不正な資金流出があったことに関連する損失計上等の影響によって、同24.7%減の1,523百万円となりました。
- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式売却による特別利益等の影響により、同21.8%減の1,225百万円となりました。
- ✓ EBITDAは同7.2%増の4,013百万円となりました。
- ✓ ROEは5.2%となり資本コストを下回り、ROICは4.0%となりWACCを下回りました。ROEは、当期純利益が減少した影響等により1.4pt減少、ROICは、成長投資継続により投下資本が増加した影響等により0.4pt減少しました。WACCは、株主資本コスト及び有利子負債コストの上昇により1.6pt上昇しました。

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度	増減額	前期比
売上高	94,503	90,642	-3,860	-4.1%
売上原価	81,471	77,051	-4,419	-5.4%
売上総利益	13,032	13,591	558	4.3%
販売費及び一般管理費	10,903	11,488	585	5.4%
営業利益	2,129	2,102	-26	-1.2%
営業利益率	2.3%	2.3%	0.1pt	-
経常利益	2,024	1,523	-500	-24.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,566	1,225	-341	-21.8%
EBITDA	3,744	4,013	268	7.2%

	2024年度	2025年度	増減
ROE	6.6%	5.2%	-1.4pt
ROIC	4.4%	4.0%	-0.4pt
株主資本コスト	5.0%	6.8%	1.8pt
WACC	3.5%	5.0%	1.6pt

✓ EBITDA(営業利益ベース)は、前年同期比7.2%増の4,013百万円



建材セグメント

住宅及び非住宅建築物向けに外壁材、基礎杭工法、断熱材、太陽光パネル関連資材、インテリアなど、建設・建装に関わる様々な商材を取り扱っています。

販売・工事ネットワークを構築し、企画、設計から施工までの幅広いソリューションを提供しています。



産業資材セグメント

繊維資材、樹脂部材、機能資材など多種多様な商材を取り扱っています。

グループ会社は、設計・製造・加工・販売において連携し、お客様へ複合的な価値を提供しています。



電子・デバイスセグメント

デバイス分野では、お客様のニーズを捉え、アジアを中心としたメーカーより電子部品を調達し供給する電子部品販売ビジネスを行っています。

アSEMBリ分野では、タイの自社工場を活用し、白物家電や幅広い製品に対して、基板実装を行う製造受託ビジネス(EMS)を行っています。



<セグメント売上高>

(単位:百万円)

セグメント	2024年度	2025年度	増減額	増減率
建材	61,017	58,434	-2,583	-4.2%
産業資材	17,998	17,968	-29	-0.2%
電子・デバイス	15,514	14,289	-1,225	-7.9%
合計	94,531	90,692	-3,839	-4.1%
調整額	-28	-49	-21	-
連結財務諸表計上額	94,503	90,642	-3,860	-4.1%

*調整額はセグメント間取引の消去です。

<セグメント利益>

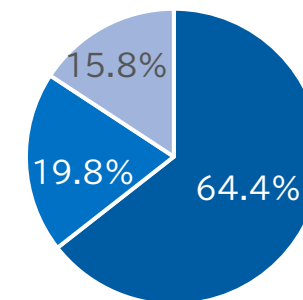
(単位:百万円)

セグメント	2024年度	2025年度	増減額	増減率
建材	1,851	1,722	-129	-7.0%
産業資材	939	1,222	283	30.1%
電子・デバイス	726	468	-257	-35.5%
合計	3,517	3,413	-104	-3.0%
調整額	-1,388	-1,310	77	-
連結財務諸表計上額	2,129	2,102	-26	-1.2%

*調整額はセグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配分していない全社経費です。

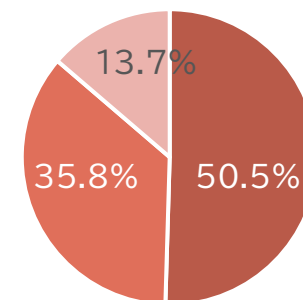
2025年度

セグメント売上高構成比



■ 建材 ■ 産業資材 ■ 電子・デバイス

セグメント利益構成比

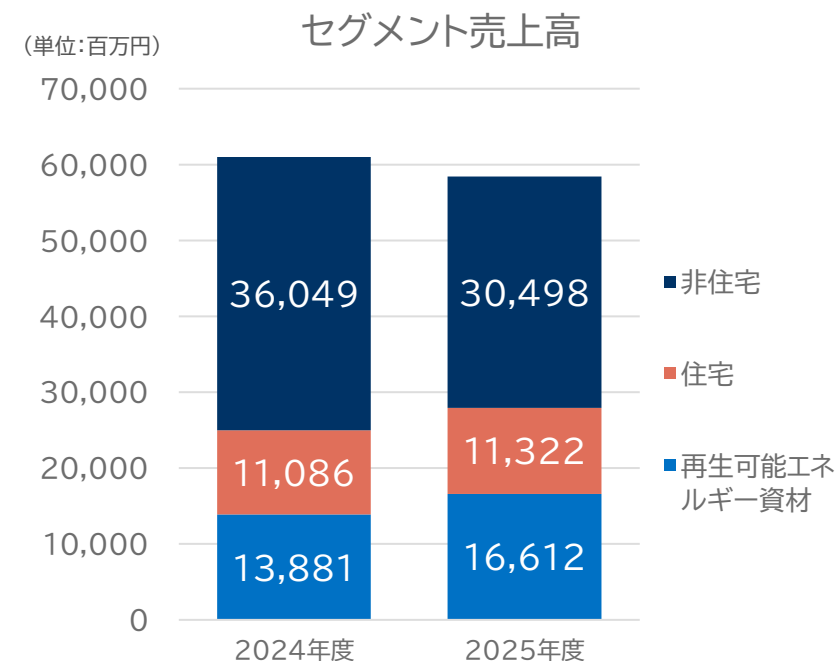


■ 建材 ■ 産業資材 ■ 電子・デバイス

- ✓ 非住宅分野は、基礎関連工事等が低調に推移したことにより、減収となりました。
- ✓ 住宅分野は、好調に推移し、増収となりました。
- ✓ 再生可能エネルギー資材分野は、住宅向け蓄電池販売が好調に推移したことに加え、2025年2月に連結子会社となった株式会社サンワホールディングスの業績が寄与し、増収となりました。
- ✓ セグメント利益については、セグメント売上の減少に加え、業績拡大に向けた営業活動費用が増加したことにより、減益となりました。

(単位:百万円)

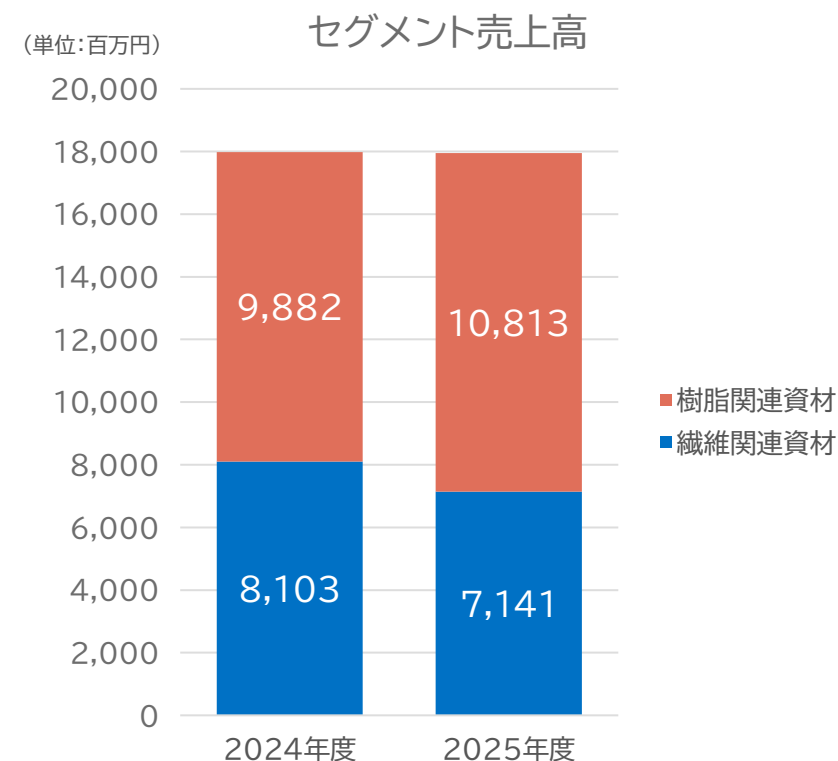
	2024年度	2025年度	増減額	増減率
非住宅	36,049	30,498	-5,550	-15.4%
住宅	11,086	11,322	236	2.1%
再生可能エネルギー資材	13,881	16,612	2,731	19.7%
その他の収益	0	0	-0	-100.0%
セグメント売上高	61,017	58,434	-2,583	-4.2%



- ✓ 樹脂関連資材分野は、自動車関連や電子機器・精密機器関連の部材・物流資材に加え、医療関連の受注も増加しました。さらにアミューズメント関連でリサイクル樹脂製品の販売が拡大し、増収となりました。
- ✓ 繊維関連資材分野は、産業用機能性繊維、とりわけ防衛関連分野が拡大したものの、ランドセル資材の需要減少や、アパレル事業における「選択と集中」の推進に伴う一部事業の縮小により、減収となりました。
- ✓ セグメント利益については、売上構成の改善に加え、連結子会社の生産機能活用による工場稼働率の向上が大きく寄与し、増益となりました。

(単位:百万円)

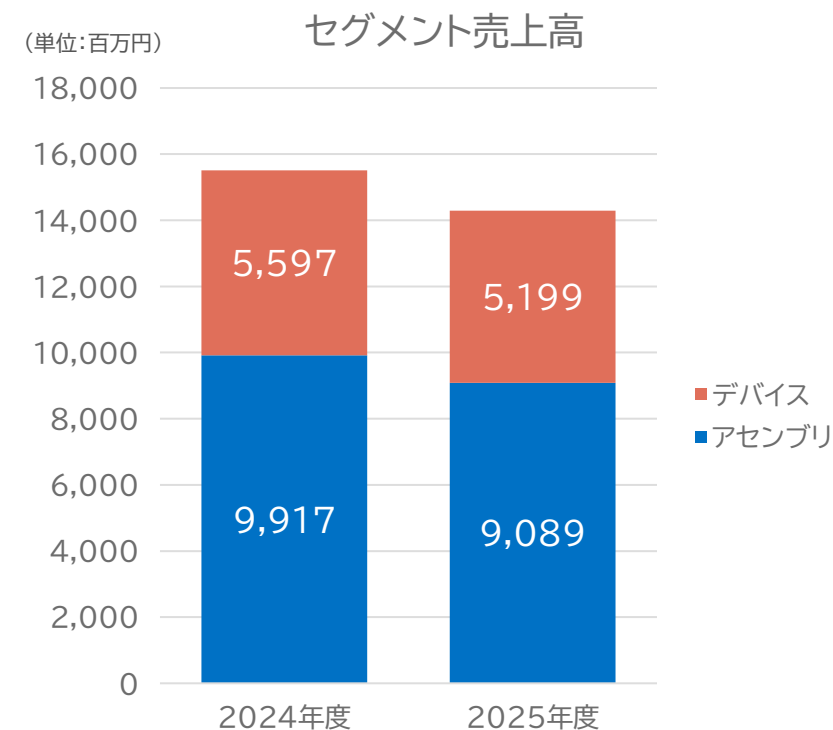
	2024年度	2025年度	増減額	増減率
樹脂関連資材	9,882	10,813	931	9.4%
繊維関連資材	8,103	7,141	-961	-11.9%
その他の収益	12	13	0	6.7%
セグメント売上高	17,998	17,968	-29	-0.2%



- ✓ 日本国内の民生電子機器市場、白物家電市場は中国企業がシェアを急速に拡大し、当社の顧客層である大手日系電機メーカーは一部では事業売却を含めた厳しい選択を強いられる状況となっております。
- ✓ デバイス分野は主要顧客にて電子部品の供給不足の反動で積み上がっていた部品在庫が解消に向かう一方で、後半期のマーケットの失速により前期並みでの推移となっておりますが、連結決算で使用する換算レートの違いにより減収となりました。
- ✓ アセンブリ分野は、デジタルカメラ関連が低迷したことに加え、白物家電向け基板実装が日本国内製品向け、アセアン製品向け共に中国企業に押され、低調に推移し減収となりました。

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度	増減額	増減率
デバイス	5,597	5,199	-397	-7.1%
アセンブリ	9,917	9,089	-827	-8.3%
セグメント売上高	15,514	14,289	-1,225	-7.9%



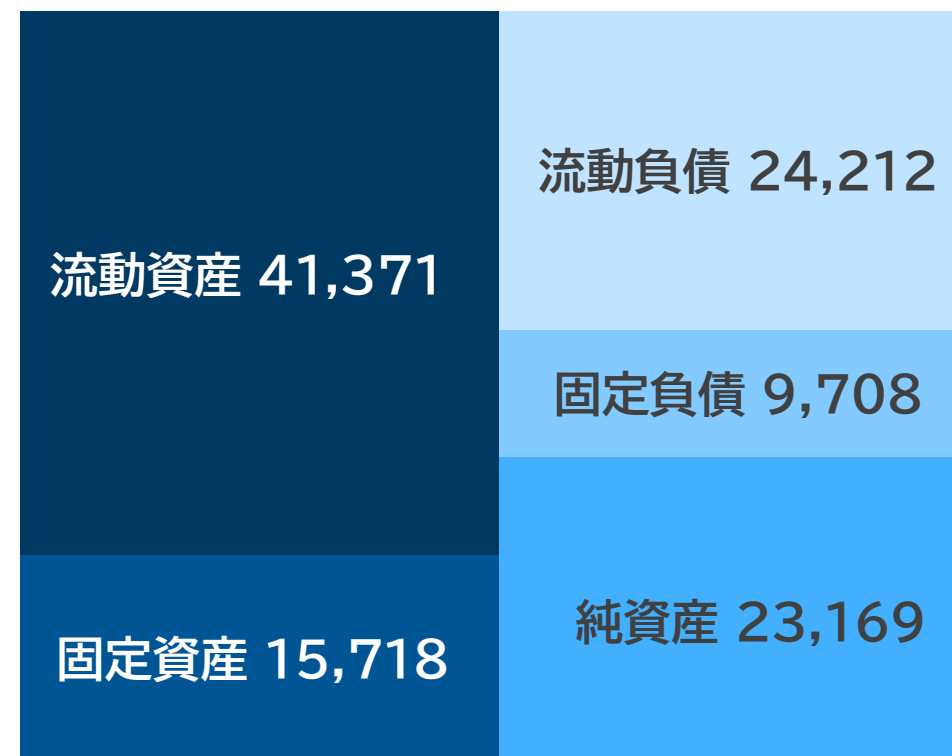
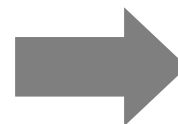
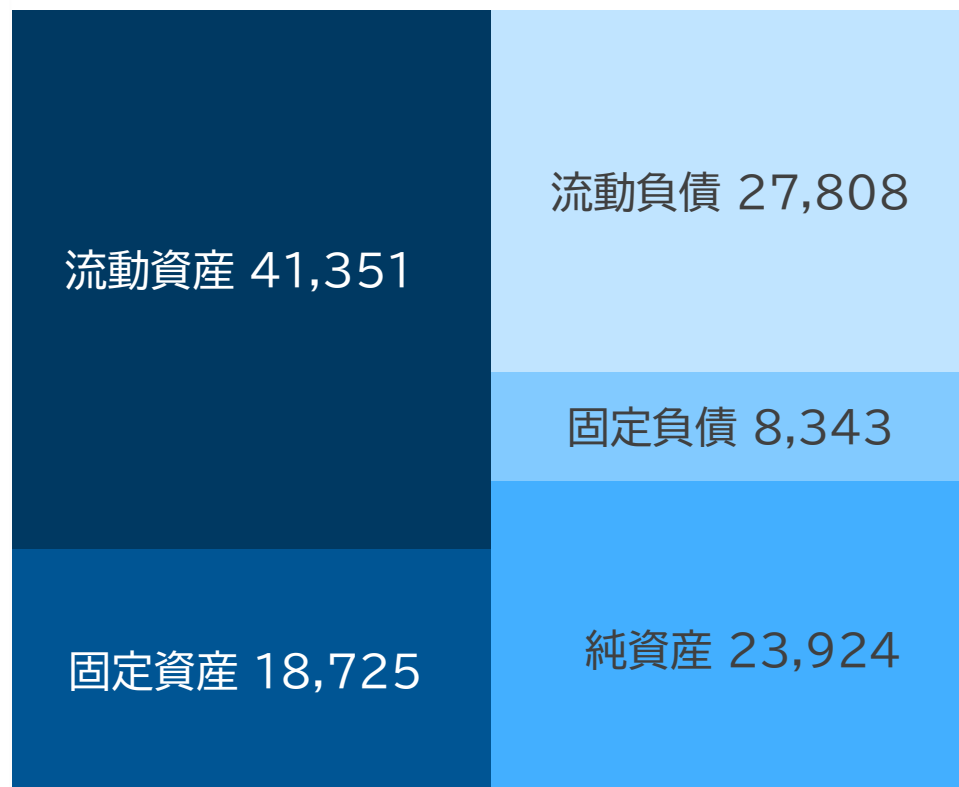
2025年3月31日
 総資産: **60,076**百万円
 自己資本比率: 39.8%

-2,986百万円
+0.8pt

2026年3月31日
 総資産: **57,090**百万円
 自己資本比率: 40.6%

(単位:百万円)

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	2025/3/31	2026/3/31	増減額	増減率
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	9,080	10,532	1,451	16.0%
受取手形	1,216	1,776	560	46.1%
売掛金	14,758	13,115	-1,643	-11.1%
電子記録債権	3,541	2,169	-1,372	-38.8%
流動資産合計	41,351	41,371	20	0.1%
固定資産				
有形固定資産	6,446	6,507	61	0.9%
無形固定資産				
のれん	5,805	5,095	-709	-12.2%
無形固定資産合計	6,856	5,983	-873	-12.7%
投資その他の資産				
投資有価証券	2,567	821	-1,746	-68.0%
投資その他の資産合計	5,421	3,227	-2,194	-40.5%
固定資産合計	18,725	15,718	-3,006	-16.1%
資産合計	60,076	57,090	-2,986	-5.0%

主な変動要因

(単位:百万円)

	2025/3/31	2026/3/31	増減額	増減率
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	13,454	11,979	-1,475	-11.0%
電子記録債務	4,213	3,100	-1,112	-26.4%
短期借入金	4,880	1,580	-3,300	-67.6%
流動負債合計	27,808	24,212	-3,596	-12.9%
固定負債				
長期借入金	5,162	7,113	1,950	37.8%
固定負債合計	8,343	9,708	1,364	16.4%
負債合計	36,152	33,920	-2,231	-6.2%
純資産の部				
株主資本				
資本金	3,801	3,801	-	0.0%
利益剰余金	17,044	16,621	-422	-2.5%
株主資本合計	21,540	21,151	-389	-1.8%
その他の包括利益累計額				
為替換算調整勘定	1,687	1,874	186	11.1%
その他の包括利益累計額	2,383	2,018	-365	-15.3%
純資産合計	23,924	23,169	-754	-3.2%
負債純資産合計	60,076	57,090	-2,986	-5.0%

主な変動要因

(単位:百万円)

主な変動要因

	2024年度	2025年度	増減額
税金等調整前当期純利益	2,420	2,297	-123
減価償却費	1,006	1,201	194
のれん償却費	609	709	100
投資有価証券売却損益(-は益)	-380	-776	-396
売上債権の増減額(-は増加)	1,672	2,931	1,259
棚卸資産の増減額(-は増加)	535	-1,557	-2,093
営業活動CF	-2,740	2,814	5,554
投資活動CF	-1,282	711	1,994
財務活動CF	419	-2,114	-2,534
現金及び現金同等物に係る換算差額	343	54	-289
現金及び現金同等物の増減額	-3,259	1,466	4,725
現金及び現金同等物の期首残高	12,324	9,065	-3,259
現金及び現金同等物の期末残高	9,065	10,532	1,466

2. 2026年度(2027年3月期)連結業績予想

2026年度(2027年3月期)連結業績予想

(単位:百万円)

	2025年度	2026年度予想	増減額	増減率
売上高	90,642	100,000	9,357	10.3%
営業利益	2,102	2,300	197	9.4%
営業利益率	2.3%	2.3%	-0pt	-
経常利益	1,523	2,400	876	57.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,225	1,600	374	30.6%

2026年度(2027年3月期)セグメント別連結業績予想

セグメント売上高

(単位:百万円)

	2025年度	2026年度予想	増減額	増減率
建材	58,434	68,100	9,665	16.5%
産業資材	17,968	18,200	231	1.3%
電子・デバイス	14,289	13,700	-589	-4.1%
合計	90,692	100,000	9,307	10.3%
調整額 ^{※1}	-49	-	-	-
連結財務諸表計上額	90,642	100,000	9,357	10.3%

*調整額はセグメント間取引の消去です。

セグメント利益

(単位:百万円)

	2025年度	2026年度予想	増減額	増減率
建材	1,722	2,150	427	24.8%
産業資材	1,222	1,300	77	6.4%
電子・デバイス	468	250	-218	-46.6%
合計	3,413	3,700	286	8.4%
調整額 ^{※2}	-1,310	-1,400	-89	6.8%
連結財務諸表計上額	2,102	2,300	197	9.4%

※2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配分していない全社経費です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

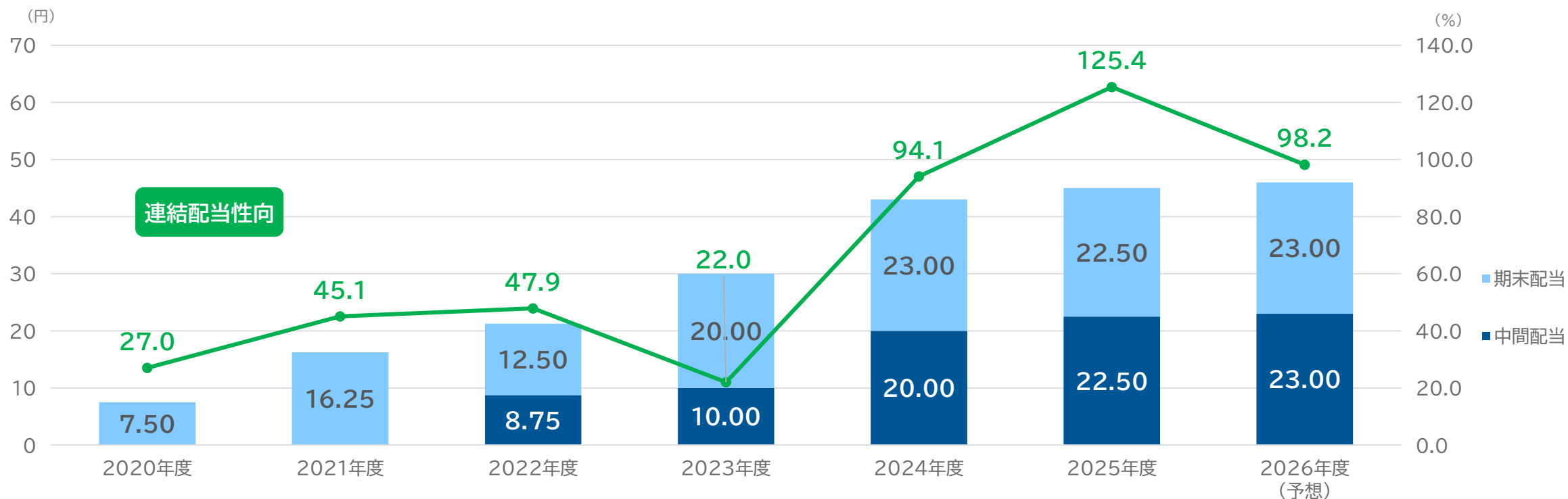
3. 株主還元

基本方針

「戦略的投資を伴う持続的成長企業」を目指し、成長投資を拡大させる一方で、資本効率性を意識し、株主還元を実施する

- 「累進配当 + 機動的な自己株式取得」により、これまでと同等以上の積極的な株主還元を継続することで、更なる企業価値向上を図ります

1株当たり配当金・連結配当性向の推移



※ 2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。
1株当たり配当金は、当該株式分割を考慮した金額を記載しています。

本資料に関するお問い合わせ

高島株式会社 IRお問い合わせ

URL <https://www.tak.co.jp/ja/ir/contact1.html>

■本資料の取り扱いについて

【見通しに関する注意事項】

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。